

12月3日(土) デルヴォーが表参道ヒルズにブティックをオープン



デルヴォーは12月3日(土)、東京でもっとも prestéige な通りにある表参道ヒルズにブティックをオープン致します。約200年にもわたり、絶え間なく作品を生み出してきたデルヴォーは、その卓越したサヴォアフェール、ウィットに富んだエレガンス、そして並外れた品質の高さで、その名を歴史に刻んできました。

表参道ヒルズのフラッグシップブティックは、デルヴォーのCEOであるジャン=マルク・ルビエのクリエイティブな意向に基づき、デルヴォーの他のブティックと同様に、極めて個性的なコンセプトを持っています。建築事務所 **Vudafieri Saverino Partners** (ヴダフィエリ・サヴェリーノ・パートナーズ) の協力のもと、メゾンは、このブティックが位置する都市、東京に敬意を表しながら、クラフトマンシップと文化へのコミットメントを象徴するブティックを作り上げました。

ブティックのファサードには、デルヴォーのシグネチャーである王冠をさりげなく想起させる見事なインスタレーションが施されています。家系図をモチーフにしたこのデザインは、メゾンの特長でもある世代を超えた伝承を表現しています。また、光の演出によってウィンドウディスプレイにベルギー国旗のトリコロールカラーが映し出されます。室内では、2階まで吹き抜けの壁に映し出されたブリュッセルのグランプラスの景色が、ゲストにまるでその場にいるかのような感覚を与えます。2階では、彫刻的なインスタレーションがこのスカイラインと呼応し、ベルギーの素晴らしい文化を東京に出現させています。

表参道ヒルズのブティックにはユニークなデザインとして、デルヴォーのブティックに共通する要素や理念が取り入れられています。美しいカーブを描くウォールキャビネットは、フランドル地方の伝統的な家具をメゾンが現代的にアレンジしたものです。荘厳な大理石のバーには革小物が並べられ、人々が集い、交流し、歓談する場であるヨーロッパのカフェの伝統的なスタイルを体現しています。また、ブリュッセルにあるデルヴォーのフラッグシップブティック「Le 27」を彷彿とさせるカスタムメイドの鍛鉄製の手すりは、ゲストが快適にコレクションを鑑賞できる親密で秘密めいた空間へと導いてくれます。

オープニングに合わせて、Brillant PM Leather-Wrapped Buckle MistralとTempête PM Leather-Wrapped Clasps Mistralの2つの数量限定商品を表参道ヒルズ限定でご用意いたします。

デルヴォー表参道ヒルズ

営業時間: 11:00 - 21:00 (月～土) 11:00 - 20:00 (日) *テナント営業時間に準ずる
住所: 〒 150-0001 東京都渋谷区神宮前4丁目12-10 表参道ヒルズ西館1階
電話: 03-6432-9125

デルヴォー表参道ヒルズ限定商品

左: Brilliant PM Leather-Wrapped Buckle Mistral
SIZE: W24 x D12 x H19cm
価格: ¥939,400 (税込)

右: Tempête PM Leather-Wrapped Clasps Mistral
SIZE: W21.5 x D9.5 x H19cm
価格: ¥826,100 (税込)



デルヴォーについて

1829年にブリュッセルで誕生したデルヴォーは、世界最古のラグジュアリーレザーグッズメゾンとして、創業以来、数々の傑作を生み出してきました。

現代のハンドバッグの生みの親であるデルヴォーは、1908年にレザーハンドバッグとして世界で初めて意匠登録を出願しました。

1883年にベルギー王室御用達の栄誉を賜ったデルヴォーは、ベルギーの文化と価値観を発信し続けています。

3,000点以上あるデザイナーアーカイブの中でも最もデルヴォーを象徴するデザインが、Brillant (1958)、Tempête (1967)、Pin (1972)、そしてLingot (2022)です。すべてベルギーとフランスにある自社アトリエで職人の手によって作られています。